

山 域	登山道標識取替え	実施日	2016/12/17(土)	天候	責任者 (CL)	福岡
山 名	(郡岳～たぬき溜り)	報告日			計画者(報告者)	事務局

行程

(往)7:00西諫早駅～8:00萱瀬ダムP(橋を渡ったトイレのある方)
 A班：8:20北川内～09:57/10:04遠目越②～10:32/10:44①～11:25遠目山～12:00春日越③④(昼食)
 B班：8:20トソ下～9:17岩屋越～9:40/9:55トソ上⑦～10:52/11:04分岐⑥～11:07/11:20国見分岐⑤～11:27春日越(昼食)

(復)春日越(③④)で両班合流～13:05春日越発～14:30北川内～14:40萱瀬ダムP～16:00諫早

*諫早組9名は全員西諫早7:00までに集合。
 *乾車、中里車2台に分乗し、萱瀬ダムPに一旦集合。
 *岩田さん、大寶さんは萱瀬ダムPに8:00集合。
 *乾車、岩田車、大寶車は北川内に駐車し、6人は遠目越に向い、以降上記作業。(②①③④)
 *中里車はトソ下まで4人を送る。4人は岩屋越に向い、以降上記作業。(⑦⑥⑤)
 *中里車も14:30頃北川内登山口Pで待機。
 *全員北川内に下山したら、ここで解散。

*出来るだけエスケープルートも計画しておく/報告書では実績時刻に修正して提出の事

乾さん
写真と GPS 記録頼みます

鎗水
写真と GPS 記録

No	氏 名	班	役割	乗 車	No	氏 名	班	役割	乗 車
1	乾 利博	A	PL	乾車	7	鎗水 律夫	B	PL	中里車
2	中須賀 孝正	A	槌準備	乾車	8	福岡 正廣	B		中里車
3	中野 美津子	A		乾車	9	高森 陽子	B		中里車
4	林 和子	A		乾車	10	工藤 学	B		中里車
5	岩田 光雄	A		自車	11	*中里 利行	搬送、槌準備		中里車
6	大寶 千博	A		自車					

携 帯 品	地 図	1/2.5 万	団体装備	トランパ、救急薬
	個人装備	ハイキング A, B, C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険 証、労山会員証、携帯電話	参加費	¥0 (- -)
			温泉	
			留守本部	中里さん(24-3322/080-5242-4787)

経 費 明 細	収入	登山概要(概念図などは別紙とする) 当日は自然保護部山行であったが、標識取替はクラブ全体行事の為譲ってもらった。乾氏助言で遠目越と岩屋越の両側から設置していき、春日越に集合し北川内に全員下山する計画にした。車の2か所配置と移動が不要、設置がパラに行える事で時間的に余裕ができた。主要な箇所にはオレンジ初め他会などの標識があるが、内容(ルート記載が詳細)・材質を一新したものを追加した。
	支出(車両代) 1,000×4,000=4,000 (規約の往復 50km 以下適用) 今回は標識取付が主に付 ¥4,000 は基金より充当。	
差額：	問題点・反省点 1. 標識は既に十分で不要な地点と、設置した方が良い地点があったが、その点満足できるように計画できなかった。もう少し事前調査が必要であった。 2. 材料の耐候性(寿命)は不明であると共に、自然に帰る材料ではないので、自然に対して優しくないのではないかと思う。 標識板：アクリル(寿命7年)、ボルト：ポリカーボネイト、支柱：アルミ	

*計画者は事務局長、責任者、留守本部者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。
 *会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す。
 *計画者は実績行程&太枠内を追記し、報告書として事務局長と責任者に提出する(PCでの報告が望ましい)。

新標識の取付 2016/12/17(土)

